

平成 27 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市室内プール
指定管理者	名称 ： 一般社団法人浜田市水泳連盟
	代表者 ： 理事長 高原 好人
	住所 ： 浜田市黒川町 3735 番地
モニタリングの実施方針・方法等	平成 27 年度は、大規模な屋根改修工事により、5 ヶ月間休業していたため、1 年間通しての運営状況等の把握はできなかったが、2 週間に 1 度の会議を開催し、プール施設の問題や、課題等について協議を行いました。
担当部署 (問合せ先)	部署名 ： 教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興係
	電話番号 ： 0855-25-9721
	E-mail ： manabi@city.hamada.shimane.jp

■ モニタリングの総合コメント

浜田市室内プールは、浜田市が平成 26 年度に建物を取得し、平成 27 年度から指定管理者として浜田市水泳連盟が運営を行っています。

浜田市からの指定管理料の支払いはなく、プール利用料や年会費等の収入を得て運営をしています。

平成 27 年度には、屋根の大規模な改修工事に伴い、多目的トイレ、冷暖房、照明機器、スロープ等の新設も実施し、外見も内装も綺麗になっています。ただ、屋根改修工事に伴う休業期間が平成 27 年 11 月から平成 28 年 5 月までの長期だったため、この期間の収入が当然得られないことから浜田市から休業補填を受けています。

屋根改修工事が長期間行われたため、営業日数も例年よりもかなり少なく、休業中に会員等が若干減少したため、リニューアルしたことを PR したり、無料開放等を実施しながら会員数が増加するよう努めています。

以上のことから、工事期間が長期だったために、1 年間の評価にはならないが、4 月～10 月までの期間は良好に実施されています。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

浜田市室内プールは、指定管理料を受けて運営しているのではなく、利用料、各教室の年会費等から収入を得て、経営しているため、収入源が減少すれば当然経営も厳しくなります。このようなことを回避するために、今後利用料金の改定や無料開放等を検討しながら広く市民に PR していくなど創意工夫しながら取り組んでいくことが必要不可欠です。

<p>I 基本的な考え方</p> <p>①目的、公平性、効果等への所見</p> <p>浜田市の水泳及び水泳競技の健全な普及、発展を図るとともに、教育的配慮のもとに一貫した水泳指導を行い、水泳に対する正しい理解と関心を深め、併せて健全な心身の育成を図り、幅広い年齢層に対応した身体の機能回復及び健康増進につながることを目的としています。</p> <p>また、水温・室内温度・水質等には注意をしながら安全に誰もが利用できるように努めています。</p>
<p>II 業務内容</p> <p>①事業への具体的取組み方について</p> <p>ひよこ、遊歩、リフレッシュ、マスターズ、選手、育成の各コースがあり、小学生から高齢者、身障者の方々まで、幅広く指導・強化をしています。</p> <p>また、一般利用促進として、無料開放やチラシ等によるPRを年に数回実施しています。利用があるときは、水難事故等が起きないように指定管理者が監視を行っています。</p> <p>②施設の運営体制や組織について</p> <p>職員は5人、臨時雇用は4人の計9人で運営しています。</p> <p>通常時は、4人体制で事務処理や水泳指導、監視、バスによる送迎等を行っています。</p> <p>③適切な事務や経理について</p> <p>利用手続などの事務や、利用料金、会費収入等の収納事務については、水泳連盟の職員で処理しており、適切に実施されています。また、経理については、税理士事務所に委託しています。</p> <p>④安全管理、情報管理、緊急時等の対応について</p> <p>プールは水質の問題や、水難事故など、いつどのような事態が発生するのか予測もつかないため、水温、室内温度の管理はもちろんのこと、AED設置（AED普通救命講習受講）、水難事故が発生したときの対処法等を学び、職員の知識を高めています。</p> <p>緊急連絡表は、室内に掲示していますが、避難訓練等は工事期間が長期間だったため、未実施だった。平成28年度中には実施したい。</p> <p>⑤その他業務内容について</p> <p>特になし。</p>

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市室内プール	
所在地	浜田市黒川町 3735 番地 1	
開設年月	昭和 62 年 6 月	
設置条例	浜田市東公園運動施設条例	
設置目的	スポーツの振興及び文化の向上を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため。	
施設の概要	敷地面積	1,531.38 m ²
	延床面積	956.60 m ²
	施設内容	6レーン25m温水プール、サウナ、多目的トイレ、男女トイレ、男女更衣室、男女兼用シャワー、目洗場、観覧室、会議室、事務室
	事業内容	専用仕様・一般開放 近隣の幼稚園・小学校の水泳授業 各教室（遊歩、リフレッシュ、マスターズ、選手育成等） その他、設置目的を達成するために必要な事業

2 運営実績

項目		H26 実績	H27 計画	H27 実績
開館日数		—	196 日	168 日
開館時間	土日祝以外	—	10:00～20:00	10:00～20:00
	土曜日	—	10:00～19:00	10:00～19:00

3 利用実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
延べ利用者数	—	23,000 人	23,369 人
利用団体数（幼・小）	—	29	29
利用料金収入	—	3,000,000 円	3,142,102 円

4 収支実績（円）

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
収入			
利用料金収入	—	2,600,000	3,142,102
月謝	—	20,300,000	21,182,450
年会費	—	642,000	574,350
短期教室	—	500,000	599,000
バス使用料	—	1,210,000	1,259,060
物品販売	—	105,000	138,480
大会参加費収入	—	220,000	308,200
その他雑収入	—	371,000	458,646
補助金及び助成金	—	136,000	236,000
受託収入	—	292,000	292,000
休業補填	—		9,665,150
収入計	—	26,476,000	37,855,438
支出			
給与	—	15,430,000	14,443,180
手当	—	1,277,000	0
賞与引当金	—	0	4,580,677
法定福利費	—	2,514,000	2,047,092
福利厚生費	—	950,000	1,068,190
雑給	—	2,160,000	0
プール管理費	—	5,442,000	4,120,457
指導費・大会・強化費	—	318,000	475,944
募集費	—	290,000	316,817
保険料	—	639,300	357,360
租税公課	—	1,250,000	1,066,900
諸会費・雑費	—	1,426,000	1,374,453
旅費交通費	—	238,000	572,950
通信費	—	180,000	239,506
渉外費	—	100,000	34,520
バスリース料	—	1,188,000	0
消耗品費	—	203,000	750,493
事務諸費	—	168,000	198,971
減価償却費	—	0	1,214,220
支払手数料	—	180,000	155,441
会議費	—	90,000	0
賃借料	—	1,686,000	1,260,021
プール利用料	—	0	712,790
広告宣伝費	—	10,000	0

燃料費	—	619,000	606,391
修繕費		150,000	502,206
物品仕入れ高	—	70,000	0
支払利息		36,000	181,326
仕入高・たな卸高	—	70,000	90,171
支出計	—	34,364,800	36,370,076
収支差引	—	▲7,888,800	1,485,362